

## 北里大学病院・北里大学東病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	びまん性軸索損傷の特徴 受傷部位と損傷部位の検討 (B20-037)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部脳神経外科・准教授 秀拓一郎
他の研究機関および 各施設の研究責任者	単独施設での研究です
本研究の概要・背景・目的	頭部外傷後は、治癒しても高次脳機能障害などが残る場合があります。本研究では局所病変がはっきりせず、診断が難しいびまん性軸索損傷を対象とし、受傷部位と損傷部位の特徴をCT/MRIの所見から明らかにします。また、機能予後予測への応用の可能性を検討します。
調査データ 該当期間	2016年1月1日から2025年12月31日までの10年間に当院救急救命センターを受診・搬入された頭部外傷の患者さまを対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に入院加療した、びまん性軸索損傷の患者さま
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報  2016年1月1日から2025年12月31日までの10年間に当院救急救命センターを受診・搬入された頭部外傷患者を対象とし、電子カルテに記載のある診療記録、CT/MRIなどの画像データを利用する
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位:北里大学医学部脳神経外科・准教授

担当者:ヒデ タクイチロウ

秀 拓一郎

電 話:042-778-9337

備 考